

# 2020年3月期 決算説明資料



2020年5月27日

<http://www.tsugami.co.jp>

(証券コード：6101)

## 1. 2020年3月期業績概況・2021年3月期業績見通し

- |                 |    |
|-----------------|----|
| (1) 売上収益・損益     | P2 |
| (2) 財政状態        | P3 |
| (3) キャッシュ・フロー状態 | P4 |

## 2. 研究開発費、設備・投融資額、減価償却費

P5

## 3. 主要指標の推移

P6

## 4. 参考資料

- |                |     |
|----------------|-----|
| (1) 業種別売上収益    | P7  |
| (2) 地域別売上収益    | P8  |
| (3) 機種別売上収益    | P9  |
| (4) 受注状況及び受注残高 | P10 |

# 1. 2020年3月期業績概況・2021年3月期業績見通し

## (1) 売上収益・損益

### 【2020年3月期 概況】

＜売上収益＞493億円（前期比△28.0%）

国内外ともに市況の調整局面が続く中、新型コロナウイルス感染症の影響も加わり、上記の通り減収となりました。

＜利益面＞営業利益45億円（前期比△55.5%）、親会社の所有者に帰属する当期利益20億円（前期比△67.7%）

減収要因に加え、瑕疵担保責任（2019年3月 新潟工場売却分）約3億円、為替評価損等約4億円（インド子会社分）もあり、利益面は上記の通り減益となりました。

### 【2021年3月期 業績見通し】

国内外ともに市況は調整局面が続くものと思われませんが、直近の受注動向等を踏まえ、下記の通りと致しました。

単位：億円

	2017年 3月期 (日本基準)	2018年 3月期 (日本基準)	2019年 3月期 (IFRS)	2020年3月期 (IFRS)			2021年3月期 業績見通し (IFRS)			
				上期	下期	通期	上期	下期	通期	前期比 (%)
売上高/売上収益	411	576	685	274	219	493	240	210	450	△8.7
営業利益 (売上収益比)	31 (7.5%)	69 (12.1%)	102 (14.9%)	29 (10.5%)	17 (7.6%)	45 (9.2%)	21 (8.8%)	12 (5.7%)	33 (7.3%)	△27.5 -
親会社株主に帰属する当期 純利益/親会社の所有者に 帰属する当期利益 (売上収益比)	26 (6.4%)	42 (7.2%)	62 (9.0%)	13 (4.7%)	7 (3.2%)	20 (4.1%)	12 (5.0%)	7 (3.3%)	19 (4.2%)	△5.1 -
1株当たり当期純利益/ 基本的1株当たり当期利益	41.91円	74.71円	117.98円	24.97円	13.63円	38.60円	23.20円	13.54円	36.74円	-

## (2) 財政状態

単位：億円

	2019/3末	2020/3末	増減	
			2019/3末比	
資産計	697	619	△78	
流動資産	525	430	△95	
現金及び現金同等物	111	109	△2	
営業債権及びその他の債権	172	123	△49	
棚卸資産	225	183	△41	
その他	18	14	△3	
非流動資産	172	189	17	
有形固定資産	89	96	※1	8
使用権資産	-	12	12	
無形資産	6	13	※2	7
その他	78	67	△10	
負債計	296	228	△68	
流動負債	279	209	△71	
営業債務及びその他の債務	135	95	△40	
借入金	111	89	△23	
その他	33	25	△8	
非流動負債	17	19	2	
繰延税金負債	5	6	1	
その他	12	13	1	
資本計	401	391	△10	
資本金	123	123	-	
資本剰余金	32	33	1	
自己株式	△29	△30	△1	
その他の資本の構成要素	26	10	※3	△15
利益剰余金	181	188	7	
親会社の所有者に帰属する持分合計	332	325	△8	
非支配持分	68	66	△2	

① 市況の調整に伴い、流動資産および流動負債は均衡して縮小。

② 設備投資により固定資産関連は増加。

③ 財務状態は引き続き良好。

※1  
中国 20、インド 2、他 1 23  
減価償却、除売却 △10  
為替影響 △5

※2  
新システム関連 (SAP 他) 8  
減価償却等 △1

※3  
海外子会社の資産・負債の円換算差額等 △15

### (3) キャッシュ・フロー状態

単位：億円

	2019/3期	2020/3期
営業活動によるキャッシュフロー	16	80
税引前利益	104	43
減価償却費	10	12
運転資金の増減額	△67	※1 38
法人所得税支払額等	△33	△13
投資活動によるキャッシュフロー	△14	△32
工場設備	△15	※2 △24
新システム導入	△5	※3 △8
その他	7	△0
財務活動によるキャッシュフロー	4	△43
短期借入金	37	△23
配当金支払	△10	△12
自己株式	△18	△1
非支配株主への配当金支払	△6	△5
その他	△0	△2
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△7
現金及び現金同等物の増減額	6	△2
現金及び現金同等物の期末残高	111	109

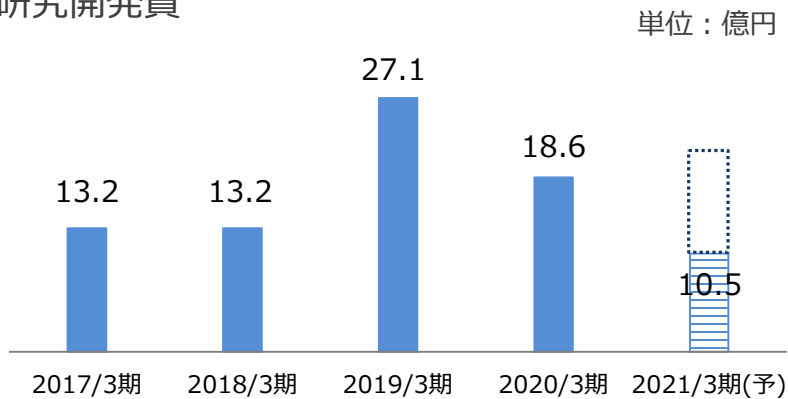
① 市場動向に的確に対応、  
営業活動によるキャッシュフローは  
増加。

② 将来の事業拡大の為の設備増強は計画  
通り進行中。

※1	棚卸資産の増減額	31
	営業債権等の増減額	45
	営業債務等の増減額	△32
	契約債務の増減額	△5
※2	中国	△20
	（うち安徽工場	△17)
	インド	△4
※3	日本	△8

## 2. 研究開発費、設備・投融資額、減価償却費

### 研究開発費



- ① 市場のニーズを先取りした新製品の開発を継続。
- ② 需要に応える設備投資を実施し、生産性向上と業務効率化を推進

### 【主な設備投資】

#### 国内：新システム導入

業務システムSAP、3D-CAD設計管理を導入  
2020年2月に稼働  
初期投資総額 15億円

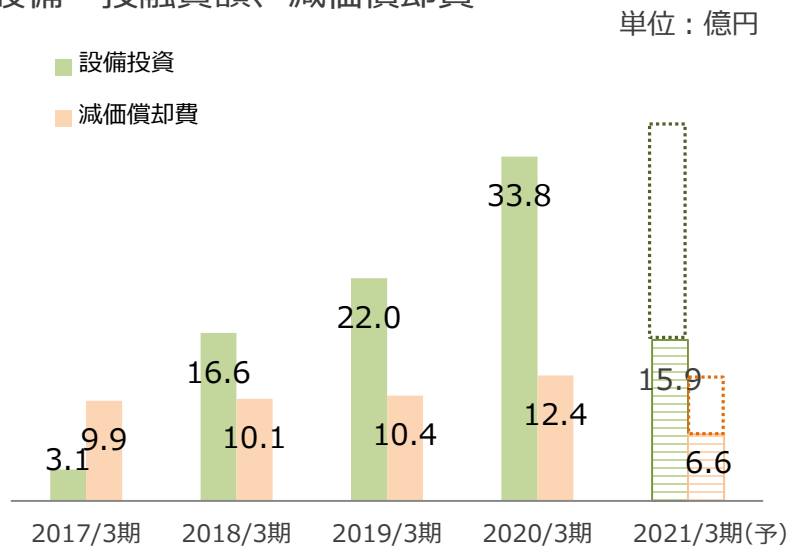
#### 中国：安徽省新工場

鋳物工場 + 組立工場  
⇒ 製品用鋳物の確保、生産能力増強  
生産開始予定 2021年末  
投資総額 41億円  
土地面積 68,195㎡  
生産能力 鋳物生産：1,500トン/月  
組立棟他：市況に即し随時増産体制

#### インド：バラム・バダガル新工場

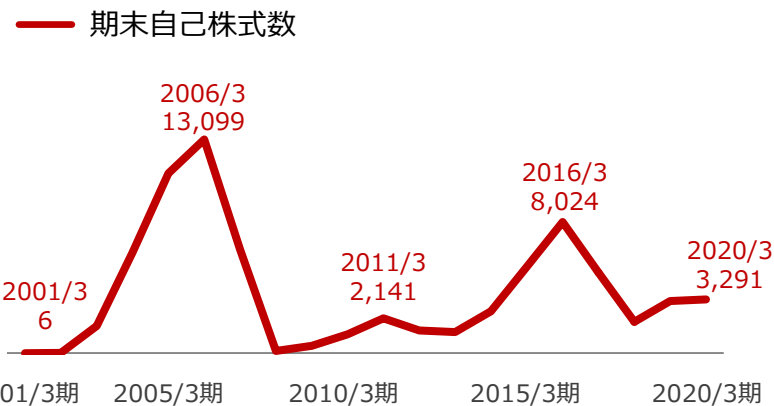
組立・部品内製工場 + 鋳物工場 ⇒ 生産能力増強  
生産開始予定 2021年3月  
投資総額 20億円  
土地面積 14,363㎡  
生産能力 鋳物生産：1,000トン/月

### 設備・投融資額、減価償却費

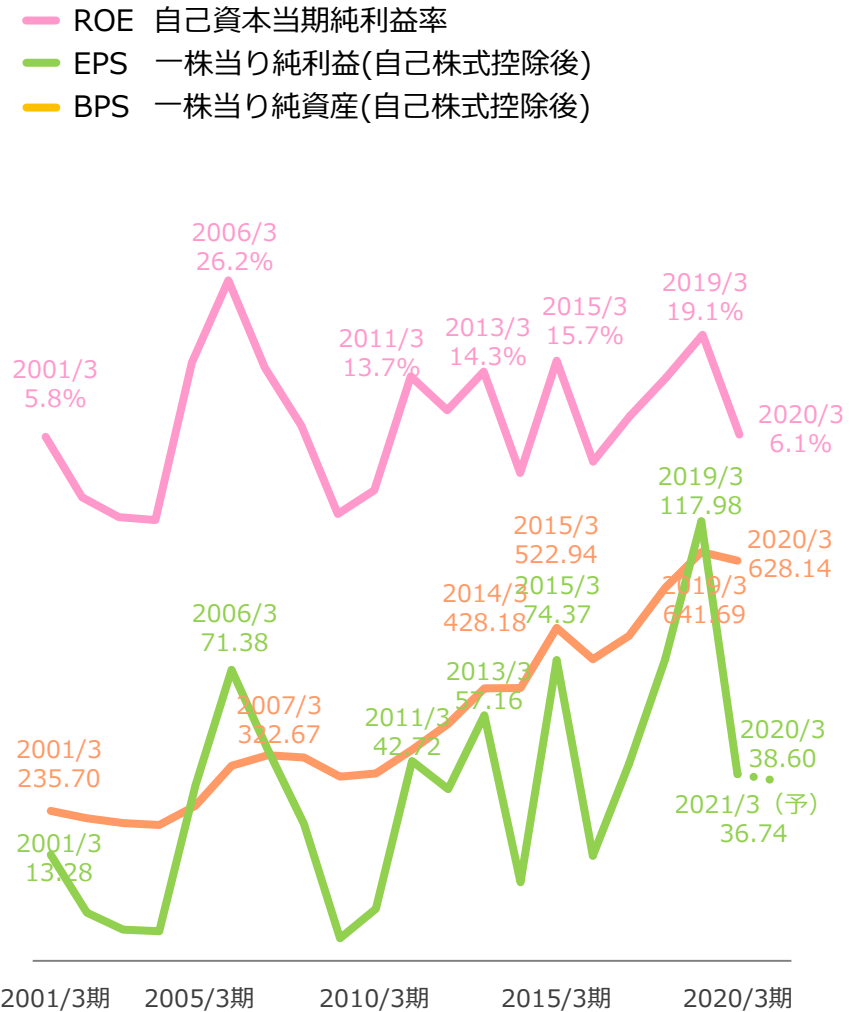


### 3. 主要指標の推移

単位：千株



単位：円

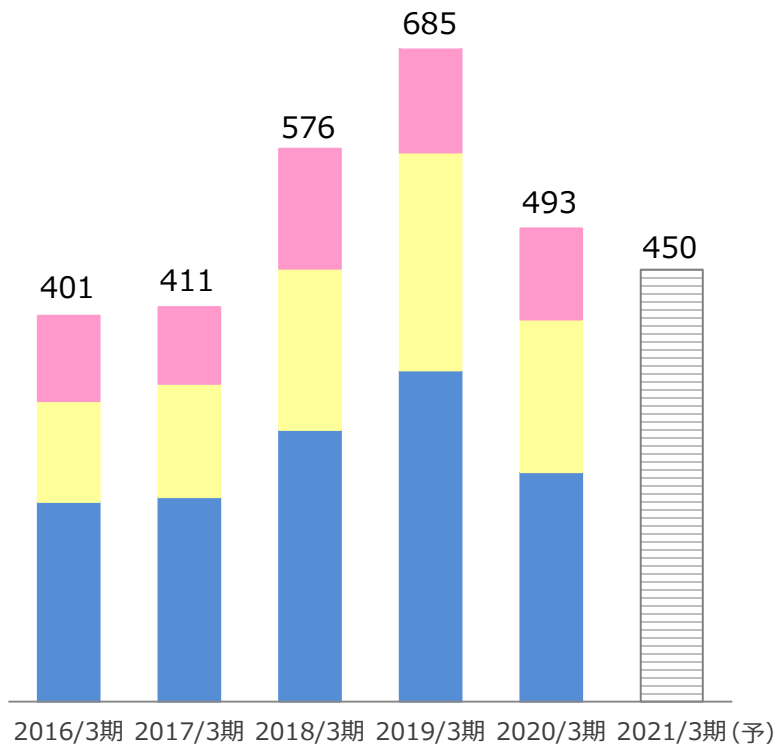


## 4. 参考資料

### (1) 業種別売上収益

#### 通期

単位：億円

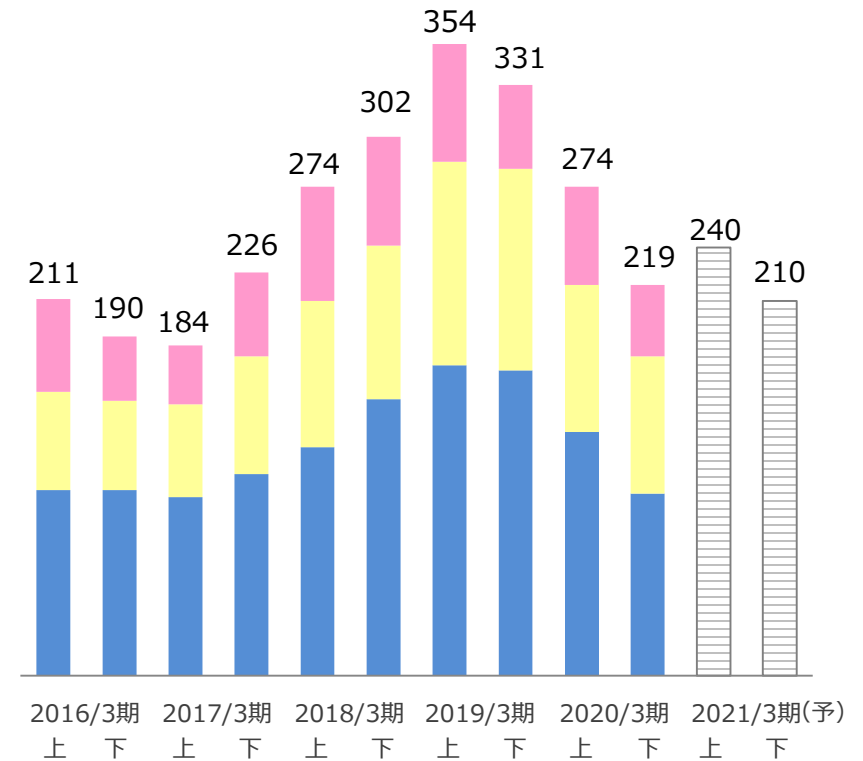


日本基準

IFRS

#### 半期

単位：億円



日本基準

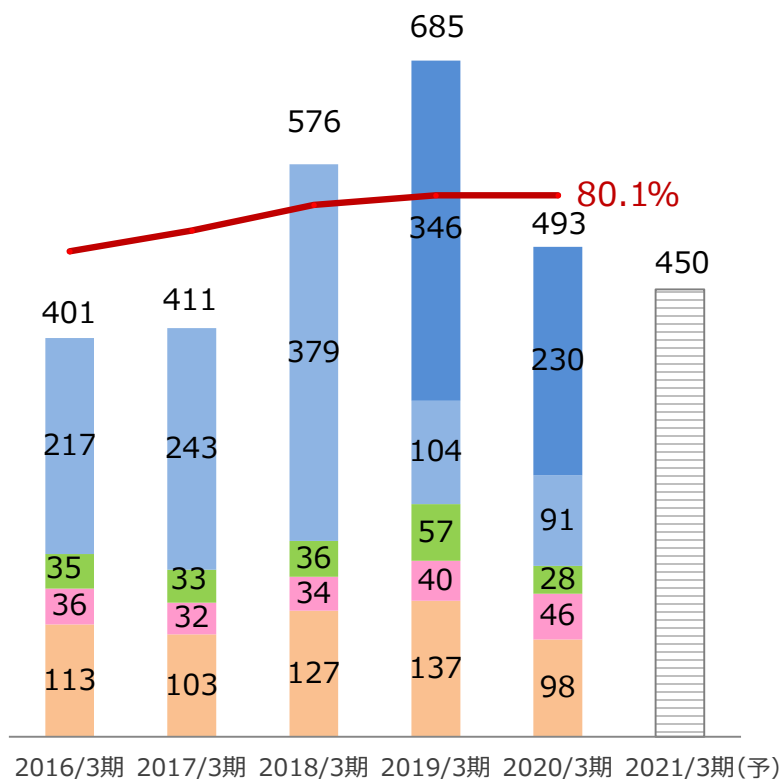
IFRS



## (2) 地域別売上収益

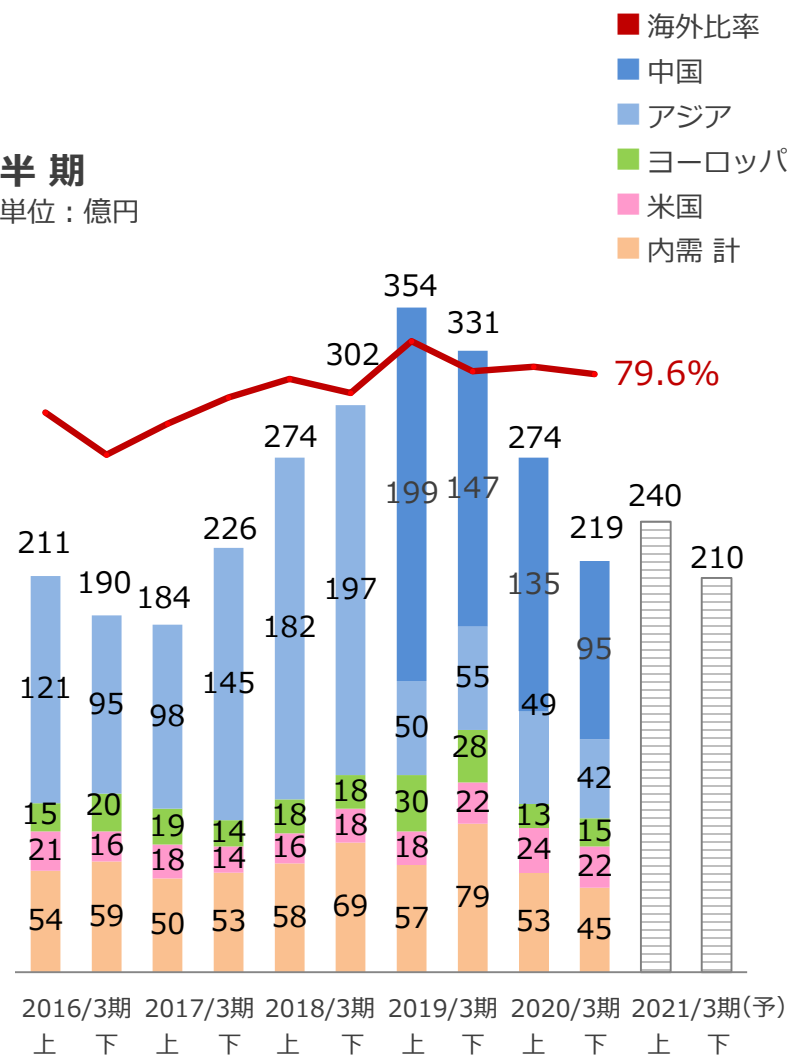
### 通期

単位：億円



### 半期

単位：億円



日本基準

IFRS

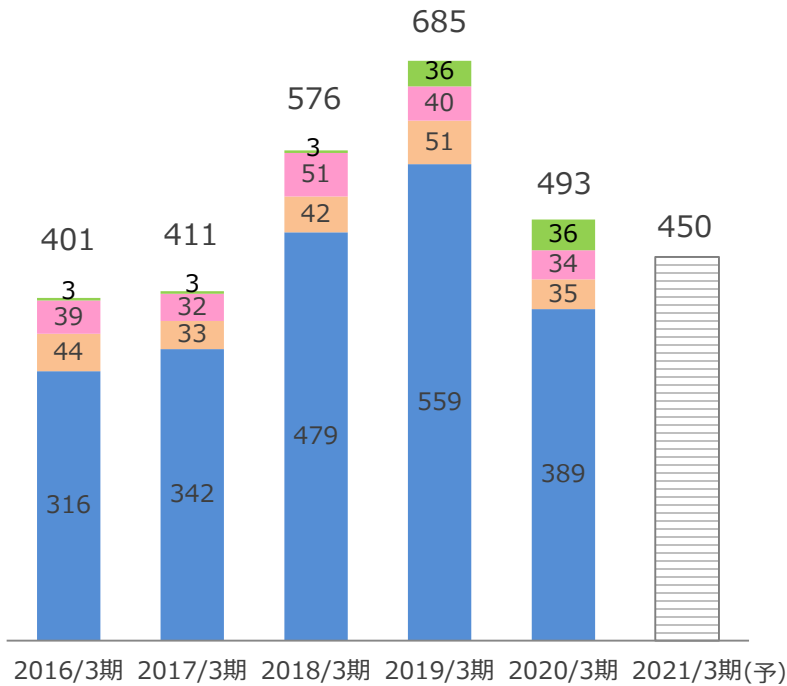
日本基準

IFRS

### (3) 機種別売上収益

#### 通期

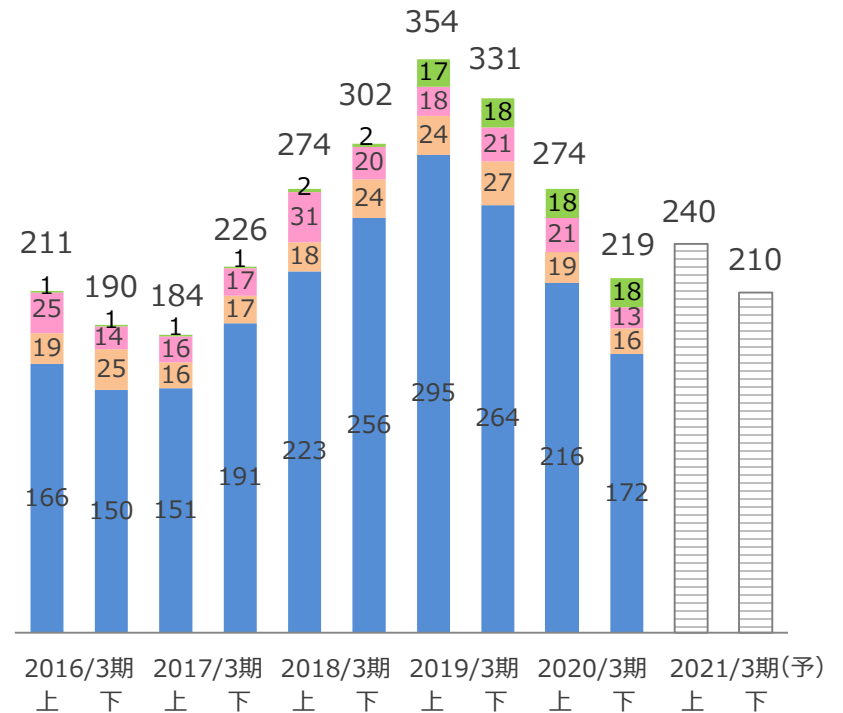
単位：億円



#### 半期

単位：億円

- その他
- マシニングセンタ・転造盤・専用機
- 研削盤
- 自動旋盤



日本基準

IFRS

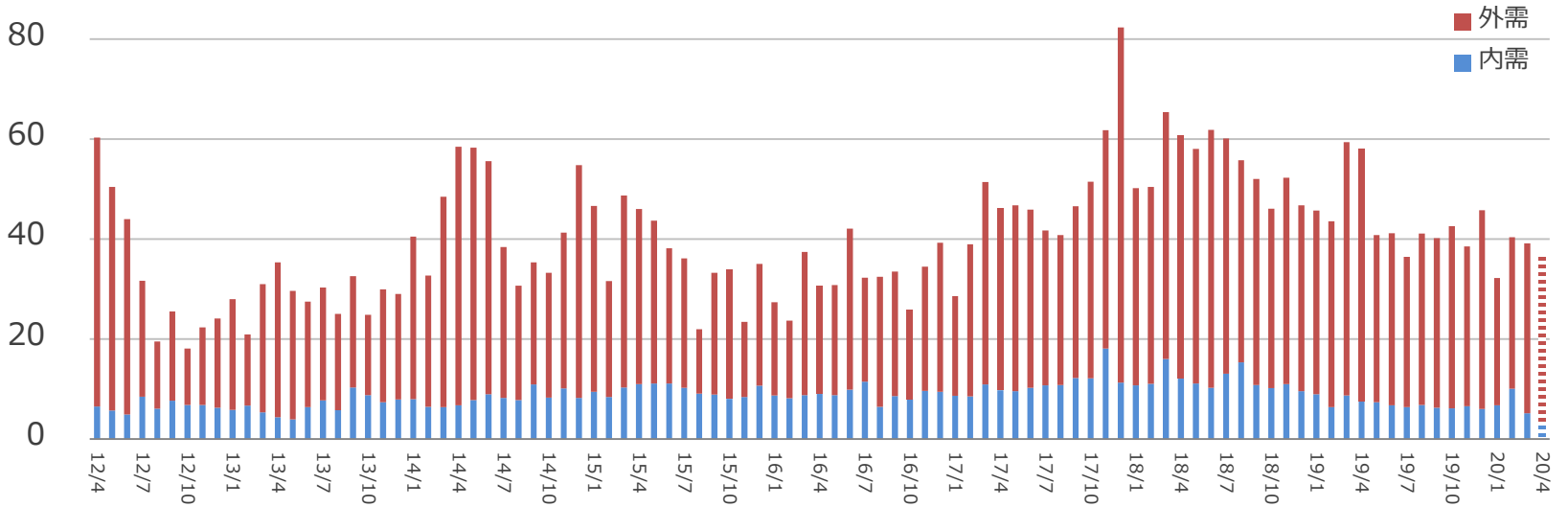
日本基準

IFRS

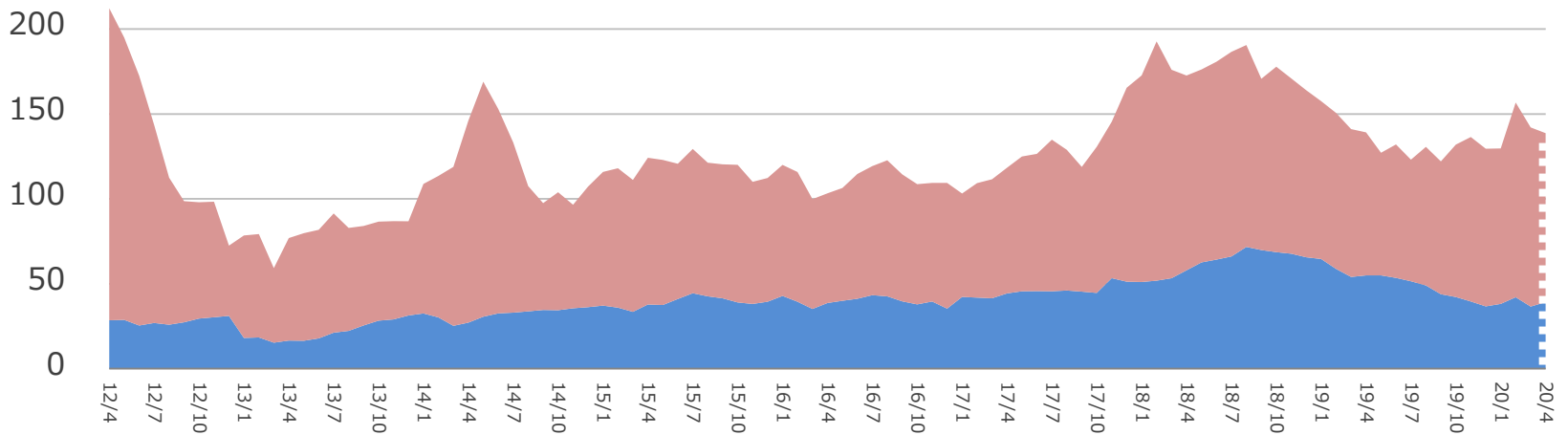
## (4) 受注状況及び受注残高

### 受注高

単位：億円



### 受注残高



当資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。